

人と地域と医療をつなぐかけはしに

Kumamoto Kinoh Hospital

熊本機能病院 地域連携室

キノウトアシタ

Kinoh To Ashita

ご挨拶

ESBLの患者さんが喜んだお話

平素より地域の先生方や住民の皆様方からのご指導を賜り、誠に有難うございます。

先日、ある患者さんが腰椎圧迫骨折で入院されました。入院中に下痢が持続しESBL(抗菌薬耐性の大腸菌)が検出されました。抗菌薬治療が誘因でした。下痢症状は改善しましたが便のESBLは陰性化しないまま、退院後以前から通われていた地元のデイケア施設に再び通われることになりました。

患者さんは、「また受け入れて貰えるかしら？」と心配されていました。しかし、その施設の院長先生は「何も気にする事はない。何も問題ない菌だから。あなたの笑顔を皆見たいのですよ。」とお話しされ、施設の職員トイレをその方専用用意してくださり、誕生日のお祝いまでしてくれました。当院外来で、とてもとても嬉しそうにその話を私にしてくださいました。このような温かい地域で医療をさせて頂いていることを再認識した出来事でした。私が知らない温かい話がたくさんあることと思います。我々もその一員になれるように頑張りたいと思います。

理事長 米満 弘一郎

ドイツの医療を勉強してきました

整形外科の高井浩和と申します。2013年9月より1年間ドイツの南西部にあるAlbert-Ludwigs-Universität Freiburgの整形・外傷外科にて人工関節を中心に臨床修練しました。1457年創立の非常に歴史のある大学で、大学病院は全科で1600床もあり、ドイツでも3番目に大きな病院です。地域の外傷センターとして確立されており、昼夜問わずフランスやスイスからもドクターヘリが飛んできて24時間365日、救急外傷を受け入れ年間7000例以上の手術が行われていました。

整形・外傷外科は(肩・肘・膝・スポーツ、足、小児整形、腫瘍、脊椎、外傷、人工関節、プライベート)とチームに分かれており私は主に人工関節チームで働いていましたが、本当に稀で、大学でしか経験できないような疾病も多く、仲良くなった他のチームの教授やスタッフが「Hey! Hiro! 今週は面白い手術あるから、こっちに顔出せよ」と誘ってくれるようになり、人工関節だけではなく整形・外傷外科の全てのチームで様々な症例を経験することができました。

また、留学中はBerlinで学会発表を行い、論文も3本執筆し、1本は幸い留学中に受理され2本は現在投稿・査読中です。この一年間、本当に多くの人の支えがあり貴重な経験をさせて頂きました。今後はこの経験を活かし、外傷・人工関節を中心に地域医療に貢献できるよう尽力して参りたいと存じます。今後とも、より一層の御指導・御鞭撻のほど宜しくお願いします。



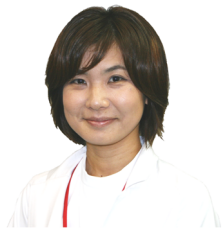
整形外科 副部長 高井 浩和



日本救急医学会専門医
日本外科学会専門医
日本集中治療医学会専門医



日本整形外科学会
日本リウマチ学会
日本骨折治療学会
西日本整形・災害外科学会
日独整形・災害外科学会



日本整形外科学会

整形外科の高井聖子と申します。当院には平成21年より勤務しております。昨年8月から主人のドイツ留学に伴い一年間の海外生活を経験しました。異国での主婦業・子育て業は言葉の壁による苦労もありましたが、自然や古き良きものを大事にする文化に触れたり、外から日本をみる視点を持たせてたことはとても良い経験でした。医療機関を受診・見学する機会もあり、日本の医療・介護システムの見本であるドイツの医療に触れることができたことは貴重な経験です。

個人的にはリハビリテーション、骨粗鬆症分野に興味をもって診療しております。当院には脆弱性骨折を発症され入院される患者様が多く、骨粗鬆症治療導入のきっかけになることも多いです。再骨折予防には骨粗鬆症治療の継続が重要であり、地域の先生方との連携が必須と考えております。まだまだ勉強中の身であり、ご指導も含めご支援よろしくをお願いいたします。

整形外科 副部長 高井 聖子

ドイツと日本の人工関節事情

	ドイツ	日本
適応患者	一次性変形性股関節症が8割 他 特発性大腿骨頭壊死症・変形性膝関節症 ★ドイツは年齢など原因がはっきりしない「一次性」が多く、日本は外傷や病気による「二次性」が多い	臼蓋形成不全による二次性変形性股関節症が9割 他 特発性大腿骨頭壊死症・変形性膝関節症
入院期間（リハビリ含）	5週間	5週～6週間
平成23年度 施行数 人工股関節 人工膝関節	（人口10万人対） 23万 例 280例 16万 例 200例	（人口10万人対） 4.7万 例 30例 7万 例 50例
年齢 65歳以上 性別 女性	70% 60%以上	65% 80%以上
保険制度	公的保険・私的保険 ＊どちらかに加入しなければならない。 国民の8割が公的保険に加入。	高額療養費制度・自立医療支援制度（更生医療等） ＊所得・年齢に応じて使用できる制度が異なります。 詳しくは当院へご相談ください。

右記のデータをもとに当院作成 参照：厚生労働省資料「日本人工関節登録制度の現状」等、B BRAUN AESCULAP様資料

施設紹介

厚生労働大臣指定

熊本機能病院併設施設

健康増進施設 指定運動療法施設

熊本健康・体力づくりセンター

当センターはスポーツ選手のみならず、一般の方の体作りに必要なプログラムを専門的に提供する施設です。身体的側面だけでなく、心理面、栄養面（メンタルトレーニングや、食事メニュー作成）からもそれぞれの専門知識、資格を有するトレーナーがサポートに当たります。※資格の詳細はホームページ

また熊本機能病院の医師、リハスタッフとも密に連携していますので、有患者も安心して参加できる環境となっています。



例えば心疾患後は循環器医師と連携し心臓リハを、スポーツに関しては整形外科医、トレーナー、リハスタッフでスポーツ診療班を組織し、総合的に対応しています。運動習慣が身体面だけでなく、認知面にも有効であると言われてはいますが、運動を実践、継続することはなかなか難しいものです。『明るく楽しく運動を！』というのが当センターのモットーです。

【 トレーニングの流れ 】

①体力測定 ⇒ ②運動プログラム作成 ⇒ ③トレーニング利用

脂肪燃焼・生活習慣病予防・スポーツ選手向け・転倒予防等目的に応じたプログラムを作成します

主な業務内容

- 健康増進・体力づくり支援
- 生活習慣病の治療や予防の為に指導
- 市町村と共同での転倒・介護予防事業
- スポーツ選手に対する外傷・障害後の復帰支援
- 怪我予防や競技力向上の為に指導

トレーニングルーム 一般利用	体力測定料	トレーニング利用表	
		フリーパス (1ヶ月)	1回利用料 ※その他回数券もございます
一般成人	3,780円 (別途、追加で検査等の料金をお願ひすることがあります)	7,560円	760円
高校生以下		5,400円	540円

※その他、マンツーマンの運動指導「個別トレーニング」、65歳以上の方対象「いきいき健康教室」コースがございます。お気軽にお電話ください。

熊本健康・体力づくりセンター TEL：096-345-8113（内線7532）

ご利用についてのご相談等、お気軽にお電話ください

ホームページ

熊本健康・体力づくりセンター

検索

所長 高橋 修一朗（整形外科医師）

日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本体育協会公認スポーツドクター
日本医師会認定健康スポーツ医

副所長 原田 栄作（循環器内科医師）

日本内科学会認定医
日本循環器学会専門医
日本体育協会認定スポーツドクター



看護研究

脳卒中地域連携パスにおける日常生活機能評価表から「重症者の在宅復帰を考える」

看護部：中山孝二・菊池希・熊本脳卒中地域連携ネットワーク研究会 看護分科会

背景

熊本県では、熊本脳卒中地域連携ネットワーク研究会の中に看護部会を設け脳卒中における看護の連携にも力を入れている。その中で日常生活機能評価（図2）の詳細を連携し在宅支援のためアプローチを模索しているところである。日常生活機能評価において10点以上の患者（重症者）の在宅復帰が困難とされているが、その要因は明らかにされていない。

研究方法

退院時日常生活機能評価10点以上の重症者（図1）を在宅群・非在宅群に分けて在宅復帰に関わる要因を検討した

結果・考察

本院退院時重症者の在宅・非在宅群において明らかに有意差のある項目は無かった。今回データ化はできなかったが、在宅復帰群の全事例で患者を24時間見守ることができる主介護者がいたことから、介護の核となる人の存在や「家に帰りたい、連れて帰りたい」という患者・家族の思いが大きく影響しているのかもしれない。



中山 孝二

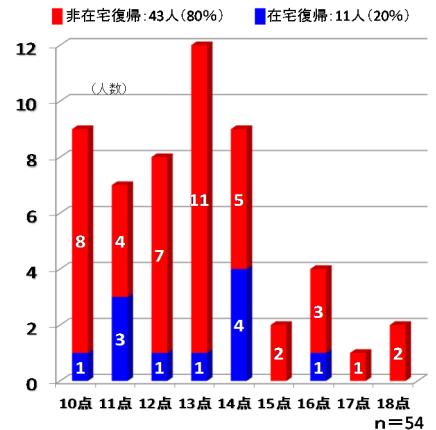
菊池 希

脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師

脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師

（学会発表：回復期リハビリテーション病棟協会
第23回研究大会in名古屋 平成26年2月7日開催）

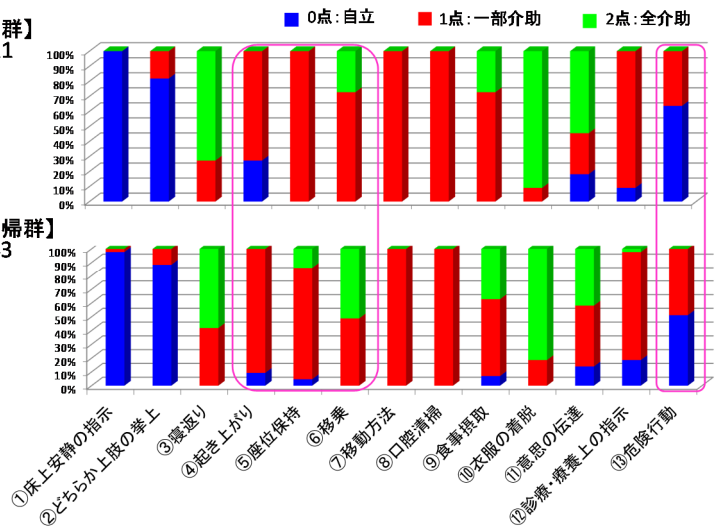
（図1）回復期退院時重症者の在宅復帰状況



（図2）回復期退院時重症者日常生活機能評価項目別割合

【在宅復帰群】
n=11

【非在宅復帰群】
n=43



起き上がり・座位保持・移乗・危険行動の項目で、在宅復帰群がわずかに点数が良い傾向であったが、それ以外では差はなく、明らかな有意差はなかった。

富士フイルムC@RNA(カルナ)サービスのご紹介 当院の「CT」「MRI」「骨密度装置」を共同利用いただけます

富士フイルムメディカルスタッフが貴院にお伺いして、ログインアカウントを発行します

- ★24時間 画像予約ができます（受付完了も確認できます）
- CT（造影、心臓血管3Dも可）・MRI（造影、MRCPも可）・骨密度測定装置
- ★専門医による読影結果を翌診療日までオンラインで確認できます
- ★紹介状は不要です（簡単な患者情報を入力ください）
- ★電話にて専門医と相談も可能です（平日9時～16時まで）



列マルチスライスCT
Aquilion64 東芝



Achieval1.5T
Philips



骨密度測定装置
Discovery QDR
(HOLOGIC)
腰椎・大腿骨

電話予約もできます

電話番号 096-345-8111（代表）
月曜日～金曜日 8時30分～17時00分
土曜日 8時30分～11時00分

代表電話となりますので医療機関名と「画像診断検査予約」の旨をお伝えください



地域の皆様から信頼していただける
画像診断センターを目指しています。
画像診断センター長 中山 善晴
放射線科 部長 石塚 恵未



検査予約

診療所では患者さんと画面を見ながら
CT、MRIの検査予約がとれます

データセンター

読影結果

診療所

★検査結果について

- ・検査後の画像はCD-ROMにて患者さんへ当日お渡し
- ・読影結果を翌診療日までオンラインで報告

詳しい内容については、当院画像診断センターへご連絡ください。
（内線：2531 担当：水本・江口）

インフォメーション

ご紹介方法

まずは代表電話へお電話ください

熊本機能病院

096-345-8111 (代表)



救急患者さんのご紹介

他病院医師からのご紹介

その他のご紹介

救急担当医師へ

当院医師へ

地域連携室へ

救急センターは24時間対応
整形外科医・内科医が常駐しています

電話交換へお伝えください。それぞれの部署へお繋ぎします。 * 詳しくはホームページをご参照ください

外来診察担当表

【受付時間】

月曜日～金曜日 午前8時30分～午前11時 午後1時～午後4時
土曜日 午前8時30分～午前11時

※印は完全予約制

(平成26年11月1日～)

曜日	月		火		水		木		金		土
診療科	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
整形外科	中島 英親 高橋 修一朗 重本 弘文 高橋 知幹 高井 聖子	中島 英親 清田 克彦 橋本 哲	米満 弘之 中根 惟武 寺本 憲市郎 上園 圭司 高橋 知幹	中根 惟武 寺本 憲市郎 上園 圭司	高橋 修一朗 久保田 晃志 高橋 知幹 橋本 哲	高橋 修一朗 (スポーツ特再診) 重本 弘文 久保田 晃志	中島 英親 清田 克彦 高井 聖子	中島 英親 (スポーツ特再診) 清田 克彦	米満 弘之 中根 惟武 寺本 憲市郎 高井 聖子	久保田 晃志 寺本 憲市郎 高橋 知幹 (第1・3・5週) 高井 浩和 (第2・4週)	米満 弘之 上肢担当医 下肢担当医
救急総合外来 形成外科 小児形成外科	米満 弘一郎 小園 喜久夫	創傷ケア※	米満 弘一郎 田邊 毅		米満 弘一郎		米満 弘一郎 田邊 毅	田邊 毅	米満 弘一郎 小園 喜久夫	小園 喜久夫	米満 弘一郎 第1・3週 小園 喜久夫 第2・4週 田邊 毅
外科					門岡 康弘	門岡 康弘					門岡 康弘
内科	山永 裕明 (神経内科・リハ科) 中西 亮二 (神経内科・リハ科) 時里 香 (神経内科・リハ科) 奥村 幸祐 (神経内科・リハ科)	内科担当医	渡邊 進 (神経内科・リハ科) 竹迫 雅弘 (糖尿病・内科) 江口 謙八郎 (糖尿病・内科) 江口 謙八郎 (頭痛外来※) 徳永 誠 (神経内科・リハ科) 宮本 詩子 (神経内科)	竹迫 雅弘 (糖尿病・内科) 内科担当医 味覚外来※	中西 亮二 (神経内科・リハ科) 江口 謙八郎 (脳神経外科※) 桂 賢一 (神経内科・リハ科) 時里 香 (神経内科・リハ科)	内科担当医 山田 和慶 (機能神経外科※)	山永 裕明 (神経内科・リハ科) 江口 謙八郎 (脳神経外科※) 渡邊 進 (神経内科・リハ科) 桂 賢一 (神経内科・リハ科)	内科担当医 味覚外来※	徳永 誠 (神経内科・リハ科) 奥村 幸祐 (神経内科・リハ科) 宮本 詩子 (神経内科)	内科担当医	江口 謙八郎 (脳神経外科※) 担当医 (神経内科)
循環器内科	水野 雄二	【13時～16時】 庄野 信	循環器内科 担当医	【13時～15時】 水野 雄二 原田 栄作 禁煙外来※	泰江 弘文 原田 栄作	【13時～16時】 庄野 信	循環器内科 担当医	【13時～15時】 水野 雄二	原田 栄作 福井 暁 (毎月4回目)	【13時～16時】 庄野 信	担当医 (循環器内科) 禁煙外来※
リウマチ科	工藤 博徳		工藤 博徳				工藤 博徳		工藤 博徳		
血管外来							中島 昌道				

熊本機能病院
KUMAMOTO KINOH HOSPITAL

〒860-8518 熊本市北区山室6丁目8番1号

TEL : 096-345-8111 外来予約専用TEL : 096-345-8195

FAX : 096-345-8188

ホームページ

熊本機能病院

検索

休診日

日曜・祝日

年末年始 (12月29日午後～1月3日)

開設記念日 (4月1日)